

ほのぼの



～思いを一つに～

「子どもと地域が笑顔になるために」

朝日村カレー大作戦が始まりました。第一回は「コミコミみんなの食堂」のみなさんで100食分の材料を用意し、手際よくチームワークで夏野菜カレーを完成して頂きました。

この事業は食を通じ「子ども・保護者・地域」のつながりを深め「みんなで子育てを応援し、子どもを見守る地域づくり」を目的とした『こども食堂イベント』です。子どもからお年寄りまで誰でもカレーライスを受け取ることができます。

朝日村カレー大作戦は3月まで続きます。あさひっこのみんなに!お父さんお母さんに!地域の方に!「お腹いっぱいカレーライスを食べてもらいたい」という、熱い思いの飲食店・団体の皆さんが、美味しい手作りカレーを煮込んでお待ちしています。どうぞご参加ください。

社会福祉協議会の役員並びに会長の選任について

任期満了に伴う社会福祉協議会の役員（理事・監事）並びに会長の改選について、6月に開催された理事会、評議員会において次のとおり選任されました。



会長就任ご挨拶

このたび任期満了に伴う会長選任の理事会において、朝日村社会福祉協議会の会長を再任させていただくことになりました。

微力ではございますが、関係機関の皆様方のご指導ご協力をいただきながら職責を努めてまいり所存でありますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、近年少子高齢化の進行など、様々な社会潮流の中、社会的孤立や経済困窮世帯への支援等、多様化複雑化する福祉ニーズはますます増大しております。

加えて、新型コロナウイルス感染症がもたらした生活様式の大きな変化に伴い、これからはコロナとの共生社会を考えていかなければなりません。

このような中で朝日村社会福祉協議会は「誰

もが安心して暮らすこと
の出来る福祉の地域づくり」を目指して、人々との繋がりや助け合いなど顔の見える関係づくりや、支えあえる村づくりの実現に向けて取り組んでまいります。

当社協の事業は村民の皆様をはじめ、民生児童委員・ボランティア団体・福祉関係団体など多くの皆様に支えられております。

今後とも更なるご支援とご協力を切にお願い申し上げます。

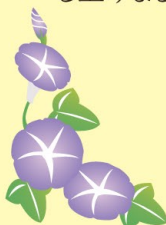


会長 上條 兼一

令和5年6月26日

社会福祉法人朝日村社会福祉協議会

会長 上條 兼一



朝日村社会福祉協議会理事・監事

理事

会長	上條 兼一	学識経験者
副会長	高橋 澄義	朝日村民生児童委員協議会長
	百瀬 司郎	朝日村教育長
	上石 保之	朝日村商工会長
	上條 仁志	障がい者福祉関係者
	武田 興人	朝日村長寿会連絡会
	豊田 正樹	朝日村区長会
	浅見 梨絵	朝日村知的障がい者育成会長
	三村 みよ子	保健医療関係者
	大和 章	福祉施設役職員
	古池 美佐江	朝日村ボランティア連絡協議会長
	上條 裕子	朝日村住民福祉課長

監事

中村 牧夫	朝日村監査委員
羽多野 美映	朝日村監査委員

任期は令和5年6月26日から2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとなります。

(敬称略・順不同)

令和4年度 事業報告と収支決算



令和4年度は、コロナ禍で停滞を余儀なくされた地域づくりの再出発の年と位置づけ、各種事業に取り組んできました。

家計への経済的影響を踏まえた国の緊急小口資金特例貸付制度をはじめ、食料支援事業、介護予防のための各種講座の開催、コロナによって活動機会が激減したボランティア活動を再開するための集いや研修会、また村内5地区での福祉の集いなど高齢者から子どもまで、幅広い分野の事業を行い、地域のつながりづくりを目指しました。

また、介護サービス事業では、国や県の指針に沿った感染予防対策を行いながら、利用者それぞれの状況にあわせたケアや相談に寄り添えるよう、ご家族など関係者との連絡調整も頻繁に行い、サービス向上にとりくんできました。

一方、収支決算は、約400万円の黒字となったものの、これは総務、地域福祉部門での経費不足や、電気代をはじめとした物価高騰などの支出増大に充当するため、積立金約2000万円を取り崩して収入に繰り入れたことによるもので、厳しい運営状況でした。

今後、変化する社会環境や各種法制度も踏まえながら、必要な見直しや改善に取り組むとともに、村民のための介護施設である「かたくりの里」の灯りを消すことなく、また村の地域福祉拠点である「えべや かたくりの里」を中心に朝日村が「誰もが安心して暮らせる地域」となるよう、村民はじめ関係者の皆さまのいっそうのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度の主な事業 (一部を抜粋)

地域福祉事業

● 活動支援事業

- ボランティア連絡協議会「朝日村ボランティアのつどい」開催、他3団体の事務局業務、助成事業
- 地域サロンボランティア活動の支援、助成事業
村内12か所32回開催 延べ350人参加

● 生活支援事業

- 有償生活支援サービス「いいせ」活動支援
- 総合相談事業 ぷらっとふらっとカフェ
特定健診の会場へ出張し開催
- 家庭介護教室「上手な施設の使い方」
- 一人暮らし高齢者、障がい者支援事業
- 福祉教育活動 わくわく館児童対象福祉講座
「普通の暮らしの幸せ」、認知症寸劇など
- 福祉有償運送事業 ● 福祉車両等貸出事業

● 日常生活自立支援事業 4名67回支援

● 緊急食糧支援事業 68世帯へ配布

● 生活福祉資金貸付事業(コロナ特例)

朝日村累計貸付額825万円

● 啓発、普及、広報事業

- 福祉のつどい～思いを寄せ会う～
第1弾 福祉講演会 中央公民館にて
第2弾「お茶に呼ばれましょや!」村内5か所 延べ233名参加
- 災害ボランティア講座 視察研修実施 ● 男性限定体操講座の開催
- 広報誌や「えべやだより」による広報、啓発等



世代間交流事業

「思い出の鉢盛中学校へタイムスリップ!」

村からの受託事業

● 一般予防事業

(高齢者ふれあい学習、介護予防講座等の新たな企画・開催)

● 福祉輸送サービス事業

● 生活支援コーディネート事業

介護サービス事業

● デイサービス事業 年間利用者数 延べ7,135名・平均23名

● ホームヘルプサービス事業

年間利用者数(要支援・要介護)延べ1,802名
(障がい者支援)2名・延べ210回

● ケアマネジャー事業

年間ケアプラン作成件数 介護/1,775件 予防/894件

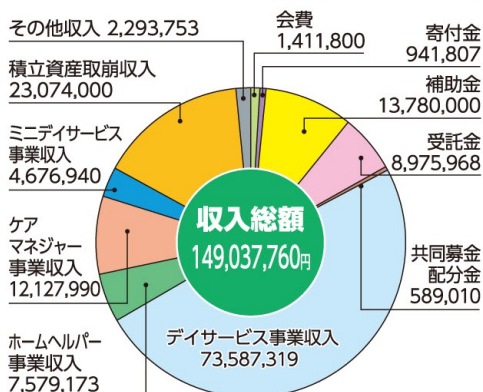
● 通所型サービス A 事業

「自立支援」に重点をおいたミニデイサービス
年間利用者数 延べ1,119名・平均11.8名

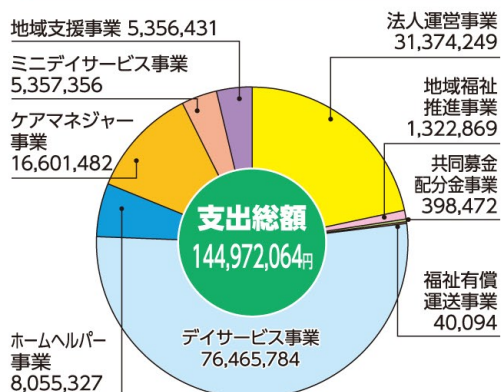


令和4年度 一般会計決算(資金収支計算書からの抜粋)

収入内訳(単位:円)



支出内訳(単位:円)



支出経費の使途別内訳

人件費	104,989,561円
事務・事業費	31,062,024円
助成金	590,000円
固定資産取得費	484,220円
積立金	3,245,000円
その他	4,601,259円

4月より朝日村社協から
職員1名が派遣され

塩尻・山形・朝日地域障がい者基幹・ 総合相談支援センター ボイスが スタートしました(受託事業)

この相談支援センターは障がい者、障がい児、そのご家族の相談窓口として3人の専門職を配置し業務にあたるものです。業務は多岐にわたり、家族会の支援、権利擁護、虐待防止、地域の人材育成など、地域づくりを担う「基幹相談」を一体的に行いながら、多機関と連携し広い視野で障がい者支援に取り組みます。

センターの名称「ボイス」は、障がい者本人やその家族、支援者たちの声=ボイスに耳を傾けるという思いが込められています。

塩尻市社協、山形村社協、朝日村社協、それぞれ構成市村の社協より専門職が出そろって、4月1日除幕式が行われました。相談センターは塩尻市保健福祉センター1Fに事務室を構えております。どうぞ皆さん、よろしくお願いします。



除幕の様子 左から飯田課長(塩尻市役所)
センター長の田中さん(山形村社協)、宮嶋(朝日村社協)
飯沼さん(塩尻市社協)、上條会長・清水事務局長(朝日村社協)

日赤奉仕団炊き出し訓練が行われました

日赤の役員さんによるハイゼックスを使った炊き出し訓練と、バッククッキング「じゃがりこを使った、簡単絶品!ポテサラ、ヘルシーオムレツ」の訓練講習会が行われました。各地区に日赤役員の経験者が大勢いらっしゃいます。有事には互いに知識を持ち合いながら対応できる環境を目指します。「訓練は裏切らない」災害時に役立ちます。

5月の日赤活動資金の納入にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。一軒一軒回っていただいた地区もあり、ご負担おかけしました。



「楽しかったね! 地域サロン」の様子



下洗馬地域サロン

「お元気でしたか?最近どうだい?」久しぶりの、楽しい地域サロンの様子が帰ってきました。マジックショーあり、白熱!スカットボール、みんなで食べる「おごっつお」は格別の味、うまかったなあ!



デイサービスでのひとこま

頂いたお守り



御神輿を担いで来所 御祭の舞を披露して下さいました。



貴重な御守りを頂きました。

水害避難訓練



水害避難訓練 備えあれば患いなし
もしもの災害に備えて訓練しました。

マルチメディアセンターへ避難



色とりどり、表情豊かな
こいのぼりが出来ました。
デイの壁を元気に
泳いでいます(^.^)



デイフロア内の壁飾り

デイ内入口に
藤棚が出来ました



デイ入口の藤棚飾り

お誕生日会にて
素敵なオカリナ演奏を
楽しみました。



オカリナ演奏(土笛ひだまりの者まん)

こいのぼり飾りの作成



えべやミニデイのひとこま

みんな上手です!
こねでまるめて、おまんじゅう作り



朝日の春を五感で満喫!
少し寒い春でしたね。



気分ウキウキ!
コスパ最高!
外食デイ



朝日村社会福祉大会福祉講演会

「自分らしく生き 共に支え合う暮らしの中で」
～ロックなハートで未来へ向けてのメッセージ～

日時 8月27日(日)

午前10:00～ 朝日村社会福祉大会式典

10:25～ 実践報告

10:45～ 福祉講演会

会場 中央公民館講堂

講師 川崎昭仁さん

長野県社協職員 ギタリスト

内容



幼少の頃、原因不明の発熱により、車いす生活となる。ある出会いをきっかけに、高校1年生から始めたギターを通し、様々なつながりを経て、現在はギター奏者として多分野で活躍しています。講演では、日々の暮らしや音楽活動の中で感じる率直な気持ちをお話しいたします。

ギターの演奏もお楽しみに! ※8月の高齢者ふれあい学習を兼ねます。受講者は別途受付となります。

朝日村カレー大作戦で使用する食材寄付のお願い



お米・野菜を募集しています!

受付期間 7月以降令和6年3月まで
毎月1回開催するため、
通年通して募集しています。
ご寄付いただける方は、
事前にご連絡ください。



募集内容 お米 もみ・精米(2021年度米、2022年度米)
 ジャガイモ にんじん 玉ねぎ

受付時間 平日の午前8:30～午後5:00

受付 朝日村社会福祉協議会 えべやかたくりの里内

食を通じ「子ども・保護者・地域」のつながりを深めみんなで子育てを応援し、子どもを見守る地域づくりを目的とし、子ども食堂イベントを開催しています。
子どもからお年寄りまで誰でもカレーライスを受け取ることが出来ます。

当日の様子は、
朝日村カレー大作戦
公式ライン
からご覧いただけます。



※カレー大作戦では1回100食前後を目安に作っています。
1回に必要な食材の量は、米6升(9kg)、玉ねぎ30個、人参10本、ジャガイモ25個程度を予定しています。
あさひっこの、みんなにお腹いっぱいカレーライスを食べてもらいたい!
～思いを一つに「子どもと地域が笑顔になるために」～

皆様からのご寄付 令和5年4月1日から令和5年6月30日まで(受付順)

清沢勝治 様100,000円
アイリスファーム 様
.....ぶどうジュース 19本

下田哲也 様100,000円
匿名 様介護用品
匿名 様本・衣類

皆様からのあたたかいご寄付に、
心からお礼申し上げます。
ありがとうございました。

